



平成 23 年 11 月 8 日

各 位

上 場 会 社 名 東都水産株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 関本 吉成
 (コード番号 8038、東証第 1 部)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 江原 恒
 (TEL 03-3541-5468)

平成 24 年 3 月期第 2 四半期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 13 日に公表しました平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の第 2 四半期業績予想と実績に下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

記

平成 24 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想と実績の差異(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	59,000	270	230	200	5.02
今回実績 (B)	62,913	550	565	483	12.14
増減額 (B-A)	3,913	280	335	283	
増減率 (%)	6.6	103.7	145.7	141.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	67,088	286	362	162	4.09

平成 24 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想と実績の差異(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	41,500	150	130	3.27
今回実績 (B)	44,635	232	311	7.83
増減額 (B-A)	3,135	82	181	
増減率 (%)	7.6	54.7	139.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	45,474	238	219	5.50

修正の理由

当第2四半期連結の業績につきましては、東日本大震災の影響による取扱数量の減少を見込んでおりましたが、当初の想定を上回るペースでの回復となり、魚価も持ち直しの傾向にあることから、売上高は想定を上回ることとなりました。利益面では、人件費・販売諸経費の削減、貸倒引当金繰入額の減少等の効果が想定以上に寄与し、営業利益及び経常利益が増加することとなりました。さらに、連結子会社である東京大田魚市場(株)の清算終了により関係会社整理損失引当金が戻り入れとなり、四半期純利益は前回発表予想を上回ることとなりました。

当第2四半期個別の業績につきましても、売上高は、第2四半期連結の業績と同様の理由により想定を上回ることとなりました。利益面では、人件費・販売諸経費等の削減効果が想定以上に寄与し、経常利益が増加することとなりました。さらに、東京大田魚市場(株)の解散に伴う損失に備えて計上しました貸倒引当金が戻り入れとなり、四半期純利益は前回発表予想を上回ることとなりました。

なお、通期の業績につきましては、今後の景気に不安材料が多いため、平成 23 年 5 月 13 日に公表しました業績予想を据え置くこととしました。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上